

## J C H O湯布院病院 医療機器調達仕様書

### (手術台MOT-5701)

手術台MOT-5701 は以下の要件を満たすと判断されること。

#### 1. 本体

1－1 テーブルトップの寸法は長さ2000mm 以上であること。

1－2 テーブルトップの幅は500mm 以上であること。

1－3 昇降範囲は床面から最低位520mm 以下、最高位1000mm 以上であること。

1－4 手術台本体の重量は410kg 以下であること。

1－5 縦転角度が骨盤高位、低位それぞれ25 度以上の可動範囲を有すること。

1－6 内視鏡手術をスムーズに行う為、横転角度が左右35 度以上であること。

1－7 体位保持を安全におこなう為、各駆動部水平位置で一旦停止すること。

1－8 テーブルトップのスライド量は頭部側260mm、脚部側に360mm 以上の可動範囲を有すること。

1－9 背板屈折角度は上に90 度以上、下に40 度以上の可動範囲を有すること。

1－10 頭部板の屈折角度は上に60 度以上、下に90 度以上の可動範囲を有すること。

1－11 脚板は二段階開脚で術者が患者へのアプローチがしやすいものであること。

1－12 駆動電圧は、DC 24V程度、操作電圧は、DC 5V程度であること。

1－13 本体には、通常電源以外にバックアップ電源として、バッテリー及び充電器を本体に内蔵していること。

1－14 バッテリーの残量をインジケータで表示可能であること。

1－15 手術台の固定は、電動油圧四点固定であること。

1－16 手術台本体が移動可能な状態か視認できるようパワーランプを搭載していること。

1－17 手術台のキャスターは四輪自由車を採用し、縦横への移動が自由にできること。

1－18 手術台を移動させるとき、操作ボックスによらないブレーキ解除レバーがあること。

- 1-19 操作ボックスのコードは、カールコード式で、ジャックナイフ体位も一つのボタン操作でできること。
- 1-20 操作ボックスは、暗室でも対応可能な照光式シートスイッチであること。
- 1-21 操作ボックスが万が一故障した時に備え、本体に操作パネルを装備していること。
- 1-22 マットレスは、低反発マットレスを採用していること。
- 1-23 操作ボックスは、コードレスタイプも装備していること。
- 1-24 ブレーキは圧力センサー式で床に段差があってもガタツキが生じないものであること。
- 1-25 福岡県内に事業所があり、アフターメンテナンスは即日対応が可能であること。

## 2. 手術台アクセサリー

- 2-1 覆い布用スクリーン掛は、補助バーにより覆い布の広がり調整できるものであること。
- 2-2 上肢台は台全体と台の真ん中部分の角度変更が可能で、患者の腋下神経を保護するものであること。
- 2-3 上肢台には患者の手を落下防止する為の抑制帯がついているものであること。
- 2-4 側臥位用上肢台は幅400 mm、長さ120 mmで高さ調整が可能なものであること。
- 2-5 側臥位用支持板はパッド幅65mm、長さ165mm のもので、劣化した場合はパッドのみ交換可能なものであること。
- 2-6 側臥位用支持板はパッド幅90 mm、長さ220mm のもので、アームスライド機能が付いており、患者の体格に合わせて固定が可能なものであること。
- 2-7 手術台本体用の抑制帯は幅100mm×長さ1700mm で固定が簡易なマジックテープ式であること。
- 2-8 手術台リモコンはコードレス式であること。
- 2-9 手術台の角度をデジタル表示できるものであること。
- 2-10 手術台アクセサリーを収納できるカートがあること。
- 2-11 整形外科・外傷手術に対応する為の下肢牽引装置があること。

## 3. その他

- 3-1 既存の手術台の廃棄を無償で行うこと。